

カナダでの経験

池田 翔吾

僕はカナダに行って、普段日本では出来ないような貴重な経験をたくさんしてきました。その中でも特に印象に残っている経験が三つあるので、それを発表します。

まず、一つ目は、ホームステイ先の人との会話です。僕はエモレット君とエラベラちゃんとお父さんとお母さんの4人家族の家にホームステイをしました。最初の日はかなりコミュニケーションが取れませんでした。カードゲームや一緒に映画を見たりしていくうちにだんだんコミュニケーションが取れるようになったのでとてもうれしかったです。その他にも、ホームステイ先でトランポリンの技を教えてもらったり、英語の歌を教えてもらったりしました。とてもうれしかった。

二つ目は、オリバー市で体験したことについてです。オリバー市ではメイプルシロップのテイスティングや皆でイスに絵を描いたり、湖でカヌーをしました。その中でも一番の思い出はカヌーです。カヌーは4人で一つの船に乗ってこぐので、皆で協力しなければならないのでとても難しかったです。その後は、みんなで湖に入って水遊びをしました。三つ目は、バンクーバーでの観光についてです。バンクーバーではトーテムポール広場やキャピラノ吊り橋に行きました。トーテムポール広場では、トーテムポールや海を見たり、男子はみんなでおそろいのネックレスを買いました。キャピラノ吊り橋は全長百三十六メートルもある大きな吊り橋だったので、とてもスリルがあって楽しかったです。他にも違う道があり、カナダの自然を満喫できて楽しかったです。

僕は、この国際交流派遣事業でたくさんの経験やカナダの食文化に、直に触れることが出来ました。そして、この経験を生かしてもっと海外のことや、英語について知りたいと思いました。